

「第11回雲南懇話会」開催のご案内

—山旅・暮し・歴史の道 / 夢・好奇心—

代表幹事 前田栄三

「第11回雲南懇話会」を下記のとおり開催致しますので、ご案内します。

「雲南懇話会」は、中国雲南省の最高峰・梅里雪山（6,740m）を中心とする「雲南・チベット地域」及びその周辺地域の総合的な研究を進める事を目的に、2004年12月に発足しました。

懇話会は、国内での「地域研究の集い」と現地での「Field Work」とで構成されます。

記

1. 日 時 ; 2009年4月18日(土) 13時00分~17時30分。茶話会 ; 17時30分~18時30分。
2. 場 所 ; JICA研究所(旧国際協力総合研修所) 国際会議場。茶話会は国際会議場前のロビーで行います。
<http://www.jica.go.jp/jica-ri/about/access.html> JR中央線・総武線「市ヶ谷駅」下車、東京メトロ有楽町線・南北線「市ヶ谷駅(6番出口)」下車、徒歩各10分。 住所 ; 東京都新宿区市ヶ谷本村町10-5

3. 懇話会の内容 <題名、順序等の変更の可能性があります。>

- ① 「雲南の山地少数民族の村々を訪ねて、2008年秋」 AACK 前田 栄三
—雲南懇話会/ 第5回フィールドワークより— 雲南学究家 神山 巍
- ② 「チベットの茶馬古道をゆく」 写真家、AACK 小林 尚礼
- ③ 「中国西南部ナシ族とその柔軟な社会について」—知識人の活動と社会構造の2つの事例から—
日本学術振興会特別研究員、国立民族学博物館 岡 晋
- ④ 「ヒマラヤ通いの自己体験」—2008年チュルー最東峰(6038m)登頂と2006年マナスル
での教訓など— 関西学院大学山岳会 南井 英弘
- ⑤ 「衛星画像による新疆/天山山脈の氷河の概要」—ウルムチ NO.1 氷河の Albedo reduction
について— 千葉大学大学院理学研究科修士課程 グリジャナテ アバケ
- ⑥ 「玄奘三蔵とパミール」 帝塚山大学名誉教授、AACK 酒井 敏明

4. 懇話会参加費用 ; 一人 2,000 円。 ご夫婦の場合は、2人で 3,000 円。但し学生院生は無料。

茶話会参加費用 ; 一人 1,500 円。 ご夫婦の場合は、2人で 2,000 円。但し学生院生は 500 円。

5. 懇話会等参加申込 ; 前田栄三 e3maeda*ab.auone-net.jp or 小林尚礼 bakoyasi*nifty.com まで。

SPAM 対策として@の部分を伏字しております。*の部分を@に変更して下さい

当日参加も構いませんが、予め参加者名簿にお名前を記載出来ませんので、ご了承ください。

以 上

ご参考 ; 懇話会では自然科学・社会科学を問わず、様々な分野で交流を進めたいと思っています。

この為、対象地域は雲南・チベット地域を中心にラオス、ミャンマー、カンボジア、ベトナム、タイ、ブータン、インド、ネパール、パキスタン、四川省、青海省、新疆ウイグル自治区、モンゴル等などに及びます。